

PTA活動と ノーアクセスアフター9運動

〜家族の時間と自分の時間を大切に！〜

川内高等学校

本校は今年で創立118周年を迎える普通科高校です。「自律・敬愛・剛健」という校訓のもと、生徒の夢実現に向けて日々の教育活動に取り組んでいます。生徒の98%が進学希望の一方、部活動も盛んで昨年の入部率は87%です。昨年は男子バスケットボール部の4年連続インターハイ出場をはじめ、七つの部が九州・全国大会に出場しました。

物を提供しています。ゴールでは、豚汁やパンも準備され、何回もお代わりをした子どももいました。そのため事前に準備の打合せを行い、当日は60人程度の保護者に接待ボランティアとして協力していただいています。また、昨年度はPTA役員をはじめ保護者13人も参加され、無事全員が完歩されました。

地区PTA並びに学年・学級懇親会

1学期の終わりには地区PTAを実施しています。18地区の評議員を中心に期日・場所等が計画され、PTA役員、担当職員、校長または教頭が参加しています。進路・生徒指導の説明後、意見交換を行っています。スクールバスや単車通学、寮生活など地区独自の様々な意見や要望が出されます。その後の懇親会では遅くまで交流が行われ、教員・保護者同士が楽しく語り合える絶好の機会となっています。出された意見・要望については、後日、学校からPTA全体に回答するなど、更なる信頼関係の構築に努めています。

3年部は7月に学年合同懇親会を開催し、100人を越えるPTA会員が参加しています。また各学級でも、父親も参加しての懇親会を開き、楽しい懇談で、子どもの教育に関して活発な意見交換がなされています。

PTAが学校行事に参加して、子どもたちとともに行動することで、保護者と学校の連帯がより一層深まっているように感じます。

PTA研修視察

7月中旬にはPTA研修視察を実施しています。大学見学が中心ですが、なるべく多くの保護者に参加していただくために、最近話題となつている施設等の見学と、美味しいランチの食べられる場所を行程の中に入れて、走ってきた子どもたちにお茶やお菓子・果物を提供しています。ゴ

昨年、熊本市の熊本大学医学部、桜の馬場城彩苑の見学に36人、一昨年は鹿児島大学と志學館大学、ドルフィンポート見学、城山観光ホテルバイクキングに67人の保護者が参加されました。学部・学科の説明、施設見学の後に、本校卒業生との懇談会を設定しています。大学生活や高校時代の思い出、大学受験の悩みなどを直接聞くことができ、話の内容に毎回感動させられます。大学の施設や雰囲気を実体験し、受験情報を入手するだけでなく、子どもの様子などの情報交換や保護者同士の交流にも役に立っています。

PTA活動の新たな取組「ノーアクセスアフター9運動」

近年全国的に、スマートフォン・携帯電話によるいじめや有害サイトへのアクセスに起因する被害などが問題となっています。本校では、平成25年度から、「ノーアクセスアフター9運動」に取り組んでいます。宅習時間調査で携帯・スマホの1日の利用時間が1時間以上の子どものが当時半数近くもあり、宅習時間減少の要因となっている実態が分かりました。

そこで、生活習慣の乱れや人間関係のトラブルから子どもたちを守るために、「ノーアクセスアフター9運動」をスローガンに、学校とPTAが連携して活動していくことになりました。PTA総会時にこの運動を紹介し、夜9時以降の子どもの携帯電話の使用を自粛すること、また家庭内ルールを決めてもらうよう保護者に協力をお願いしました。

その後の評議員会で、生徒会活動などを通じて生徒が自分たちの問題として考えていくことも大事ではないかという意見も出されました。この運動はまだ発展途中ですが、情報モラルやマナーの学習という面からも重要な取組であると考えています。

(校長 藤崎 恭一)

PTAの年間行事

4月	新役員選出
5月	第1回評議員会・懇親会 PTA総会 文化部会
6月	PTA総会報告会 文化祭(東日本大震災復興支援バザー)
7月	3年学年PTA・進路講演会 第1回学校保健委員会 地区PTA 研修視察 前期PTA新聞発行
9月	第2回評議員会 体育祭(職員・PTA種目出場) 川内大綱引き夜間補導
10月	各学年PTA
11月	強歩大会ボランティア 第3回評議員会
2月	第2回学校保健委員会 後期PTA新聞発行

強歩大会の 接待ボランティア

38回目を迎えた30km強歩大会は今年、文化祭、体育祭と並ぶ本校の三大学校行事の一つで、11月下旬、盛大に開催されます。強歩大会は最後の学年行事で、PTAとしても出来る限りの協力体制を敷いています。本部の川内総合運動公園の他に途中3カ所の休憩所を設けて、走ってきた子どもたちにお茶やお菓子・果

PTA研修視察

7月中旬にはPTA研修視察を実施しています。大学見学が中心ですが、なるべく多くの保護者に参加していただくために、最近話題となつている施設等の見学と、美味しいランチの食べられる場所を行程の中に入れて、走ってきた子どもたちにお茶やお菓子・果物を提供しています。ゴ

PTA活動の新たな取組「ノーアクセスアフター9運動」

近年全国的に、スマートフォン・携帯電話によるいじめや有害サイトへのアクセスに起因する被害などが問題となっています。本校では、平成25年度から、「ノーアクセスアフター9運動」に取り組んでいます。宅習時間調査で携帯・スマホの1日の利用時間が1時間以上の子どものが当時半数近くもあり、宅習時間減少の要因となっている実態が分かりました。

そこで、生活習慣の乱れや人間関係のトラブルから子どもたちを守るために、「ノーアクセスアフター9運動」をスローガンに、学校とPTAが連携して活動していくことになりました。PTA総会時にこの運動を紹介し、夜9時以降の子どもの携帯電話の使用を自粛すること、また家庭内ルールを決めてもらうよう保護者に協力をお願いしました。

その後の評議員会で、生徒会活動などを通じて生徒が自分たちの問題として考えていくことも大事ではないかという意見も出されました。この運動はまだ発展途中ですが、情報モラルやマナーの学習という面からも重要な取組であると考えています。

(校長 藤崎 恭一)

本校の校是である「文武両道」を力強く支えているのがPTA活動です。そこでその主な取組を紹介します。



30km強歩大会

7月中旬にはPTA研修視察を実施しています。大学見学が中心ですが、なるべく多くの保護者に参加していただくために、最近話題となつている施設等の見学と、美味しいランチの食べられる場所を行程の中に入れて、走ってきた子どもたちにお茶やお菓子・果物を提供しています。ゴ

近年全国的に、スマートフォン・携帯電話によるいじめや有害サイトへのアクセスに起因する被害などが問題となっています。本校では、平成25年度から、「ノーアクセスアフター9運動」に取り組んでいます。宅習時間調査で携帯・スマホの1日の利用時間が1時間以上の子どものが当時半数近くもあり、宅習時間減少の要因となっている実態が分かりました。

そこで、生活習慣の乱れや人間関係のトラブルから子どもたちを守るために、「ノーアクセスアフター9運動」をスローガンに、学校とPTAが連携して活動していくことになりました。PTA総会時にこの運動を紹介し、夜9時以降の子どもの携帯電話の使用を自粛すること、また家庭内ルールを決めてもらうよう保護者に協力をお願いしました。

その後の評議員会で、生徒会活動などを通じて生徒が自分たちの問題として考えていくことも大事ではないかという意見も出されました。この運動はまだ発展途中ですが、情報モラルやマナーの学習という面からも重要な取組であると考えています。

(校長 藤崎 恭一)